

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	5004	(H.24)No.	5004
-----------	------	-----------	------

事務事業名	市民情報交流センター費		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域部	地域経営室	大西 利和	

会計区分	事業コード	026201
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 総務費	市民情報交流センター費	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 市民情報交流センター費	市民情報交流センター費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	2	地域づくりと市民活動の促進
	施策	2	市民公益活動
	小施策	1	市民公益活動の促進
重点施策コード	5-2.市民権の推進		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域活動、市民活動、企業活動や市民生活など様々な分野の人と情報が交流することによるまちづくりの活性化を図り、まちづくりを促進します。
事業内容
市民主体のまちづくり、人権意識の高揚を図るため、情報収集・交換、交流の場を提供する市民情報交流センターの施設維持管理を行います。 センターの管理運営業務については、民間等が持つ創造的で柔軟な発想、豊富な知識を活用することにより、効果を最大限に発揮し、また、利用者サービスの向上と経費縮減を図ることを目的として、平成24年度より管理運営団体を公募により選定しています。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	施設の維持管理 利用者数 8,400人 ・会議室利用件数 283件 ・印刷機利用件数 3,006件 その他 センター管理運営業務委託 先:名張市人権センター	施設の維持管理 センター管理運営業務委託 先:特定非営利活動法人みどりの絆	施設の維持管理	施設の維持管理	施設の維持管理

	H.24年度(決算見込)		H.25年度(作成時予算額)		H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	18,066千円		17,977千円		18,000千円	18,000千円	18,000千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他(諸収入等)	2,306		2,430		2,500	2,500	2,500
一般財源	(0)	15,760	15,547		15,500	15,500	15,500
人工数							
職員	0.30人		0.35人				
臨時職員等							
概算人件費	(0千円)	2,310千円	2,695千円	0千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円)	20,376千円	20,672千円	18,000千円	18,000千円	18,000千円	18,000千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
民間等が持つ創造的で柔軟な発想、豊富な知識を活用することにより、センターの効果を最大限に発揮し、また、利用者サービスの向上と経費縮減を図ることを目的として、平成24年度より管理運営団体を公募により選定しました。	市民活動に関する情報を収集・発信することにより、情報のキーステーションとしての市民活動支援機能や、センター利用者の意見を管理運営に反映させ、利便性向上や事業内容の充実など市民サービスの向上に取り組んでいく必要があります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	市民主体のまちづくり、人権意識の高揚を図るため、情報収集・交換、交流の場の提供を行っています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載)	地域づくり組織、市民活動団体等の活発な情報交流などを実践する場として活用されています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
市民活動支援機能、センターの利便性向上など、センターのさらなる充実に向けて取り組んでいきます。	